

ほいくえんでの^{かんせん}感染をふせぐために

ほいく 保育のなかでは

- ① ^{とうえん}登園したとき、そとからかえってきた^{とき}時は、^{ほいくしゃ}保育者と
いっしょに、^て手やかおを **ていねい**にあらう。
(あらえないときは、^{こじん}個人のようなホットタオルでふく。)
- ② **こまめに** ^{むぎちゃ}麦茶 **をのむ**。
(20～30^{ぷん}分に1^{かい}回)
- ③ そとから かえってきたときは **うがい**をする。
(できるようになったら)
- ④ ねつや、せき、はなみず、かおいろや、いきづかいなどに
ちゅういして^{ほいく}保育する。

～^{しょくいん}職員も、^{たいおん}体温をはかり、^{けんこう}健康 ^{かんり}管理を しています。～

ほごしゃに おねがいしたいこと

- ① ねつ（37, 5℃いじょう）、せきがあるときは **おやすみ** する。
- ② ねつが さがっても 1日^{にち}は お家^{うち}でようすをみる。
- ③ おしごとが おやすみのとき、お家^{うち}で保育^{ほいく}ができるときは **おやすみ** する。
- ④ ほごしゃが 体調^{たいちよう}がわるいときは、保育室^{ほいくしつ}にはいらず、
玄関^{げんかん}で おこさまと、にもつを預^{あず}かる。帰^{かえ}りも 同^{おな}じ。

4月7日^{がつ にち} 国^{くに}から緊急^{きんきゅう}事態^{じたい} 宣言^{せんげん}がだされました。

ほごしゃのみなさまは、おこさまのこと、お仕事^{しごと}のことでたくさんの不安^{ふあん}なきもち、心配^{しんぱい}がつみかさなって きているのではないで
しょうか？

そんなお気持ち^{きもち}は、どうか声^{こえ}にだし、いっしょに知恵^{ちえ}をだしあいま
しょう！たいせつなおこさまの健康^{けんこう}と安全^{あんぜん}を まもるために。